

事業所防災リーダーに向けて、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。



【事例紹介】積水工業株式会社

今回は、事業所でどのような取り組みを行っているのか、積水工業株式会社の事例をご紹介します。皆さんも参考に取組んでみましょう。



オフィスのフリーアドレス化に伴う防災グッズの共有化

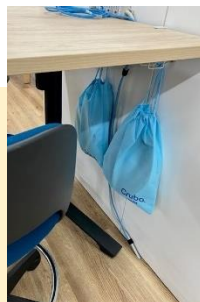
今年1月に本社オフィスエリアが、自分の好きな席で働くフリーアドレスになりました。

これまで 避難用のヘルメットや帰宅支援セットは各自の机やロッカーに保管

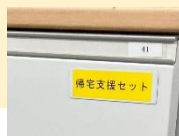
フリーアドレス化後

- ・ヘルメット：各机の下に袋で収納し、共有化
- ・帰宅支援セット：オフィス内の数力所にまとめて収納

数量は、社員全員分を用意しています。
また、社用車1台にも緊急用支援セットを設置しています。



共有化したヘルメット▲
(折畳み式で省スペースに)



◀収納場所はわかりやすくラベリング

避難訓練について



▲避難訓練の様子①

今年度は、建物管理会社の主催で1階テナントと合同で実施しました。

- ・訓練の頻度：年1回
- ・参加人数：約30人
- ・避難先：建物の駐車場



◀避難訓練の様子②

防災コンサルタントや安全品質管理部より、防災設備やヘルメットの着用方法の説明を受けました。

→フリーアドレス化しても、社員全員がスムーズにヘルメットを着用し、迅速に避難訓練することができました。



オリジナル防災カードで、もしもの時にも慌てず対応



▲防災カード

入室時などに使用するICカードと同じサイズの防災カードを作成し、社員全員が常に携帯しています。

【記載内容】

- ・避難時における注意点
- ・業務上の対応
- ・災害時の連絡方法
- ・災害時の帰宅に関して
- ・災害用伝言ダイヤル171の利用方法
- ・避難場所地図

カードは水に濡れても、破れたり滲んだりしない紙でつくられているため、風水害時でも安心です。

→災害時のパニックや混乱の軽減が期待できます。

積水工業株式会社

● 従業員数：約100人

● 業務内容：建設業



東京消防庁からののお知らせ

東京消防庁では、毎月、季節やそのときどきで問題になる防災にまつわる事柄をテーマに情報発信をしています。今月は「**台風・大雨に備えよう**」をピックアップしています。是非ご覧ください！

[東京消防庁HP](#) →

